かや たかゆきの ほうれんそう

愛川町議会議員

第18号

議会の報告　後援会の連絡　皆さんからの相談

不登校の児童生徒に寄り添うまちづくり！

現在、日本では約30万人の不登校児童生徒がいます。愛川町でも163名（令和4年度統計）の不登校児童生徒がいます。子ども達は未来の宝物であり、愛川町の宝です。不安を抱える子ども達に寄り添った教育やご家族へのフォローが必要です。今回は不登校を支えるフリースクールや親の会の利用促進など、子ども達の多様な学びを享受するまちづくりを町に提言しました。

フリースクールを利用しよう！

フリースクールとは、不登校で学校に行けなかったり馴染めなかった児童生徒に対して支援をする民間の学校です。愛川町では半原川北地区に「フリースクールあめつちのいえ」さんがあり、不登校児童生徒の支援をしています。 不登校児童生徒に対して学校に戻すだけではなく、児童生徒の「段階に応じた支援の選択肢」を増やす必要があります。あめつちのいえさんでは、子ども達の個性を尊重し、生き生きとした教育を行っています。バーチャル学校なども含め、フリースクールを利用する児童生徒に対しての補助や家族への周知拡大を行うよう要望しました。

あめつちのいえさんのHPです。不登校に悩んでいる方は、是非ご覧ください。➡

不登校・ひきこもり親の会「はねやすみ」

愛川町内の不登校児童生徒を持つ親の会です。代表自らが不登校の息子さんをお持ちで、疲労困憊していた所、他地域の親の会に参加して共感と情報により助けられたそうです。サポセン登録団体で、月1回親同士の会を開催しています。

ひとりで悩まずに仲間に想いを聞いてもらい、共感や情報共有し、親の価値観をアップデートします。

←はねやすみ（不登校・ひきこもり親の会）に参加ご希望の方は、QRコードからお問い合わせ・申込みください。

子ども達に選択肢を！

現在、愛川町ではフリースクール以外にも様々な支援があります。相談支援教室「絆」や新設された校内支援センターもあります。そして、住民提案型協働事業「寺子屋くすくすの木」さんも不登校児童生徒に支援していきます。不登校の段階に合わせた支援を選ぶことが出来ます。

私の政策が実現しました！

第1号公園のトレーニングルームが10月より最新のマシンになり、充実します。「町民みなスポーツの町宣言」をしている町として、身体を作る基礎がしっかりと行える環境を整えました。

外国から愛川町に来て、日本語が話せない外国籍の子ども達に対し、日本語のレッスンを集中的に行います。この事で早く愛川町に馴染め、学校の先生も児童に教えやすくなります。

企業誘致政策で固定資産税を2年間無料となりました。この事により企業誘致が進めば、法人税の増収や雇用の拡大、人口増加、町内の消費拡大に繋がり、メリットが沢山あります。

かや たかゆきの活動報告３月～５月

愛川町子ども会連絡協議会の総会に出席しました。今年もふれレク頑張ります

厚木愛甲環境施設組合の議員となり、令和７年１２月完成予定の施設を見学しました。

中津小学校避難所運営委員会にオブザーブしました。安心な地域を目指します。

愛川町戦没者追悼式に出席し、感謝の意を伝えさせて頂きました。

会派「令和あいかわ」で行政視察しました！

私達の会派は、町からの提案を受けるだけではなく、「自らが学び、町に提言していける会派」として活動しています。今回の視察では、観光や産業、民間企業の活用＆連携について学びました。

官民連携のまちづくり

沼津市にある「INN THE PARK 沼津」さんは、もともと公共施設だった場所や建物を、新たに民間の力で宿泊施設（グランピングやコテージ）として蘇らせた事業です。今後の観光産業拠点づくりに対し、利用状況等を踏まえ、愛川町に置き換えた提言をしていきたいと思います。

県と市が連携した事業

伊豆市の天城地域ではワサビの生産に力を入れています。静岡県の研究センターが中心となり、ワサビの品種改良等を行い、伊豆市の生産者と連携をしてワサビに特化したまちづくりを行っています。半原ワサビとも繋がりが深い伊豆のワサビのまちづくりや販路の拡大方法を学びました。

官民のまちづくりのスピード力

イルミネーションや地ビールで有名な御殿場高原「時之栖」さんでは、御殿場市と連携し、御殿場市内の遊休農地を使ってぶどうを作り、ワインを製造する取り組みを行っています。民間のスピード力＆地域貢献を行政が支えるという素晴らしい事業です。

そして最新の宿泊施設やイベントの充実による集客方法を学びました。

愛川町国民健康保険運営協議会の会長に就任

愛川町国民健康保険運営協議会の会長に就任しました。これからも町民の皆さんの健康寿命を延ばし、幸せで豊かな人生が送れるよう**「健康寿命を伸ばす取組み」**に頑張って参ります。

自治体により平均寿命が違うのをご存知でしょうか？。

町の**「健康寿命」**についても、今後一般質問していきます。

大山丹沢山系鳥獣等問題市町村議員連絡協議会の事務局長就任

令和６年度から、大山丹沢山系の鳥獣等の問題に取り組む、秦野市・伊勢原市・厚木市・愛川町・清川村・相模原市の議員団体の事務局長に就任しました。５月２３には愛川町で総会や講演会が行われ、司会などをさせて頂きました。

編集後記

円安が続き、物価・エネルギー高が続いています。そして野菜も高騰しています。春キャベツが１玉１０００円というニュースもありました！

価格高騰は町民の皆さんの生活に痛い出費だと思います。円や為替の問題は町議会議員として直接何もできませんが、町民の皆さんの生活を支え、「人生を豊か」にすることが私の仕事だと改めて感じています。

これからも、様々な角度から町民の皆さんの生活を支えて行きたいと思います。

発　行　日：２０２４年　６月 ７日　　第１８号　　討議資料
編集・発行：かや たかゆき後援会
連　絡　先：愛川町中津３５５２
℡ 090-3695-9357　Fax 046-286-7872　Mail takayuki@8744.co.jp

愛のあるまちづくり